

大分県理学療法士(協)会
代議員立候補者

定 数 : 6 名

立候補者数 : 6 名



氏名 河野 礼治

都道府県士会 大分県

年齢 59

勤務先名称 衛藤外科

協会・士会役員歴

第30回九州理学療法士作業療法士合同学会会長
 大分県理学療法士会財務部長1985-1987
 大分県理学療法士会学術局長1987-1990
 大分県理学療法士会事務局長1991-1995
 大分県理学療法士会社会局長1996-1997
 社)大分県理学療法士協会副会長1996-2006
 社)大分県理学療法士協会会長2007-現在
 日本理学療法士協会代議員1996-2018
 日本理学療法士協会議事運営委員2012-2018
 日本理学療法士協会地域包括本部委員2015-2017
 日本理学療法士協会会則・組織委員会委員2013-2016

立候補の趣旨

現在、少子高齢化による人口構成や疾病構造の変化等による社会保障制度の激変に伴い、医療介護現場において我々理学療法士には更なる質の向上やマネジメント能力が求められています。そのような中、公益社団法人日本理学療法士協会は下より都道府県理学療法士会の役割は以前に増して重要となっています。各県士会の地域格差として、人口及び人口構成、理学療法士会員数、養成校数、理学療法士対人口比率などがありますが、各県士会共通の特徴として、20歳代が大半で年齢構成が若い組織である事、会員数の急増や教育課程が混在している事、就労体系が被雇用者である事が多いなどがあげられます。これらの事から、社会のニーズ変化に対応できる組織作りと、若い世代が意欲的かつ魅力的な組織活動に加えて、臨床力だけでなく管理運営能力を含めた質的向上としての人材育成、会員数増加にともなう組織力強化や事務局機能強化等の組織マネジメントが必要です。それらを踏まえて今回、理学療法士組織の為、理学療法士の為に尽力したく、代議員として立候補しますのでよろしくお願い申し上げます。



氏名 市川 泰朗

都道府県士会 大分県

年齢 45

勤務先名称 藤華医療技術専門学校

協会・士会役員歴

平成13年～16年度 (社)大分県理学療法士協会 学術局 教育研修部 部長
 平成17年～23年度 (社)大分県理学療法士協会 学術局 教育研修部 部長
 平成23年度～ (公社)日本理学療法士協会 代議員
 平成24年～27年度 (公社)大分県理学療法士協会 理事 学術局長
 平成28年～29年度 (公社)大分県理学療法士協会 理事 事務局長

立候補の趣旨

平成23年度より代議員を務めております。大分県理学療法士協会では、教育研修部長を7年、学術局長を4年、事務局長を2年間務めて参りました。この2年は事務局長の立場で学術面だけでなく渉外活動や社会的認知向上に向けた取り組み、地域包括ケアに関連した人材育成や各種派遣の調整、他職種や行政との連携や協働関係の推進など協会内の様々な活動に広く携わらせていただいたことで、当会の課題を肌で感じる事ができました。何より地域のニーズに応える人材がまだまだ不足していると感じます。協会の組織力強化とともに人材育成や派遣体制の整備を早急に進めていくこと。また健康寿命の延伸や予防分野における理学療法士の役割について県や市町村に理解を深めてもらうための活動もさらに強化していきたいと考えております。今後も広い視野で協会の進むべき方向性の議論に参画させて頂きながら、課題解決に向け道筋を立てられるよう精一杯取り組んで参ります。そして、これからも若い会員の皆さんの声を聞き、一緒に知恵を絞りながら会の発展に向け努力する所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



氏名 高橋 知良

都道府県士会 大分県

年齢 55

勤務先名称 介護老人保健施設清流荘

協会・士会役員歴

立候補の趣旨

理学療法士を取り巻く環境は大きく変化してきました。医療から福祉へ向かう大きな社会制度の中で我々は新しい生き方を選択していかねばならないのでしょうか。そのときに必要なのが組織の力です。個々の日々の業務の中で頑張ることは勿論ですが、それを支える強い組織が必要です。全国組織である日本理学療法士協会の中で代議員として大分の会員の思いをしっかりと伝え、できる限り良い方向へ組織が向かうためのお手伝いが出来ればと思ひ代議員に立候補します。来る時代に理学療法士が多く場面活躍しその地位が確固たるものであるように してなにより住民の福祉が充実した時代になれるよう頑張れば幸いです。



氏名 原田 禎二

都道府県士会 大分県

年齢 63

勤務先名称 特別養護老人ホーム若葉苑

協会・士会役員歴

【協会役員】
平成8年5月～平成30年1月 公益社団法人 日本理学療法士協会 代議員
平成15年5月～平成17年4月 社団法人 日本理学療法士協会 組織部長
平成19年5月～平成21年4月 社団法人 日本理学療法士協会 介護保険部長
平成21年5月～平成23年4月 社団法人 日本理学療法士協会 調査部長
【士会役員】
平成7年4月～平成19年9月 公益社団法人 大分県理学療法士協会 会長
平成19年4月～平成30年1月 公益社団法人 大分県理学療法士協会 監事

立候補の趣旨

まもなく改正される平成30年度の同時改定の諸問題として、2025年の地域包括ケアシステムの実現と2050年問題を見据えて更なる協会運営が求められています。そんな中、大分から代議員として、少しでも問題解決できる活動を行いたいと思ひ立候補しました。何卒宜しくお願い致します。



氏名 高橋 隆一

都道府県士会 大分県

年齢 45

勤務先名称 中村病院

協会・士会役員歴

平成9年度 (社)大分県理学療法士協会 教育研修部 部員
 平成10年～平成16年度 (社)大分県理学療法士協会
 学術局 教育研修部 部員
 平成11年～平成16年度 (社)大分県理学療法士協会
 スポーツリハビリテーション委員会 委員
 平成17年～平成18年度 (社)大分県理学療法士協会
 事業局 スポーツ事業部 副部長
 平成19年～平成22年度 (社)大分県理学療法士協会
 事業局 スポーツ事業部 部長
 平成23年度 (公社)大分県理学療法士協会
 事業局 スポーツ事業部 部長
 平成24・25年度 (公社)大分県理学療法士協会 事業局長
 平成26・27年度 (公社)大分県理学療法士協会 理事 事業局長
 平成28・29年度 (公社)大分県理学療法士協会 理事 社会局長

立候補の趣旨

この度、代議員選挙に立候補致します。
 大分県理学療法士協会理事として4年が経ちました。公益事業と内外の広報戦略として社会局(公益事業部・スポーツ事業部・広報部)局長として活動しています。
 また公益事業の活動には予防領域や健康増進への介入が必要とし活動を図っています。これからも認知度・職域拡大に繋げるための新たな研修会の企画開催などを取り組み、様々な領域のニーズに対応出来る専門職として必要とされる理学療法士を確立していけるように取り組んでいきたいと思っています。
 また理学療法士として多職種との連携を図り、今後も柔軟に対応できる組織づくりと様々な場面で活動の幅を広げた職能集団とし、尚一層支持されるように努めていきたいと思っています。
 ご支援の程、宜しく申し上げます。



氏名 竹村 仁

都道府県士会 大分県

年齢 45

勤務先名称 臼杵市医師会立コスモス病院

協会・士会役員歴

協会
 平成24年～現在まで代議員
 士会
 平成19・20年 学術担当理事、臨床教育システム構築委員長
 平成21～23年 事業局担当理事
 平成24～27年 社会局長
 平成27～現在 職能局長
 平成25～現在 地域包括ケア推進委員長、予防事業推進委員長を兼務

立候補の趣旨

大分県では平成24年より地域ケア会議の取り組みを開始し、平成26年にはほぼ全県下に浸透し、第6期の介護保険事業計画でその成果をだしました。理学療法士は多職種との協働の中、地域で必要とされる専門職として確実な成長をとげていると実感しています。
 しかし、診療報酬・介護報酬の同時改定と第7期介護保険事業計画において、私たちが職能的・学術的なさらなる発展をとげるためには、まだまだ改革が必要であると感じています。県内会員との密な情報交換を通じて日本理学療法士協会と大分県理学療法士協会とのパイプ役となり、その上で、スピーディにかつ効率的に活動するとともに、パワーのある組織へと進化させることが重要です。日本理学療法士協会会員が各施設に所属することで、患者・施設・地域、そしてなにより会員自身にとってメリットとなる組織にしていけるために努力していきたいと思っています。